

(2) 内 容

131号 (12ページ)

昭和60年度教育予算及び県長期総合教育計画の概要について他。

(3) 配布対象

小・中・高・特殊教育諸学校教職員、教育庁職員、市町村教育委員会事務局職員、公民館職員、知事部局関係各課、県議会議員、文部省、都道府県教育委員会、その他関係教育機関等

4 教育年報

(1) 編集方針

昭和59年度の県教育庁行政の成果を記録し、将来に残る公的記録として保存する。

逐年累積記録とするところから、過年度に引き続く体裁とし、大幅な変更はさけるが、新規事業の成果は積極的に記録し、その年度の特徴として位置づける。

(2) 内 容

昭和59年度の県教育行政の実績

(3) 規格・ページ数・部数

B 5 版 322ページ 1,300部

(4) 配布対象

教育庁各課・所・館・小・中・高・特殊教育諸学校・市町村教育委員会、知事部局関係各課、県議会議員、文部省、都道府県教育委員会、その他関係教育機関等

5 福島県の教育

(1) 編集方針及び内容

本県教育の現状と教育行政の要点を図表化して編集し、教育庁への来訪者や諸会議の出席者等に配布して、教育についての理解を深める。

(2) 規格・ページ・部数

A版 長6つ切り 16ページ 2,000部

(3) 配布対象

県教育行政機関への来訪者、研究大会等諸会議への出席者、市町村教育委員会、文部省、各都道府県教育委員会等

6 教育庁各課(所・館)の広報紙・誌

総務課以外の各課・所・館の広報刊行物は、次のとおりである。

刊行物名	課(所・館)	発行回数	規格	ページ数	発行部数
すこやかな成長をわがって	義務教育課	1	B 5	12	100,700
巡回教育相談	養護教育課	1	B 5	4	3,000
福島の養護教育	〃	1	B 5	50	2,000
社会教育	社会教育課	4	B 5	20	2,100
生涯学習ふくしま	〃	4	B 5	4	10,000
体育時報	保健体育課	1	B 5	47	1,600
ふくしま福利だより	福利課	3	B 5	8	23,500
所報ふくしま	教育センター	5	B 5	36	1,500
館報あづま	図書館	3	B 5	8	1,000
公共図書館・公民館図書館の概況	〃	1	B 4	30	2,000
開館記念パンフレット	〃	1	B 5	20	3,000
図書館利用の手引	〃	1	B 4	6	5,000

刊行物名	課(所・館)	発行回数	規格	ページ数	発行部数
美術館要覧	美術館	1	B 5	16	2,500
美術館ニュース	〃	6	A 4	2	10,000
郡山少年自然の家所報	郡山少年自然の家	1	B 5	4	1,700
会津少年自然の家所報	会津少年自然の家	1	B 5	8	1,500
県北の教育	県北教育事務所	2	B 5	6	3,600
県北教育事務所だより	〃	2	B 4	2	3,600
県中教育	県中教育事務所	4	B 5	4	4,300
教育広報 県南	県南教育事務所	3	B 5	4	4,800
あいづね	会津教育事務所	3	B 5	4~6	3,000
教育広報 南会	南会津教育事務所	1	B 5	4	750
教育広報 相双	相双教育事務所	3	B 5	4~6	2,000
教育広報 いわき	いわき教育事務所	3	B 5	4	3,000
文化 福島	文化センター	12	B 5	16	3,000
海 青	海浜青年の家	3	B 5	4	2,500

7 教育長記者会見

教育に対する県民の関心の高まりに伴い、教育行政施策の普及推進のため、教育長と県政記者との会見を行った。

会場 教育委員室

内容 県民に広報を必要とする重要な施策及び行事等で、昭和59年度に取り上げた主な内容は、次のとおりである。

4月17日(火) 昭和59年度福島県公立高等学校入学者選抜の結果について

9月20日(木) 昭和59年度福島県文化功労賞受賞者・教育文化関係功労者の決定について

11月15日(木) 昭和59年度県立高等学校生徒募集定員について

3月25日(月) 昭和59年度未人事異動について

8 県政広報との連携並びに記者発表及び資料提供

広報を必要とする教育関係の情報・資料は、広報広聴課の県政番組(印刷媒体・電波媒体)を随時活用を図った。さらに、各報道機関(16社)をとおし、教育行政についての県民の理解と協力を得るために庁内各課の広報を要する事項について随時、県政記者クラブ、社会記者クラブに記者発表及び資料提供を行っている。月別の件数は、次のとおりである。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
記者発表	2	2	2	4	1	2	2	3	1	2	5	8	34
記者クラブ資料提供	13	9	13	47	26	9	21	14	19	24	10	10	215

9 地区別教育広聴会

教育行政に対する広聴活動として、昭和47年度から地区別教育広聴会を実施してきたが、59年度は次の3地区で行った。

第1回 県南地区 5月25日(金) 白河合同庁舎

第2回 県中地区 7月24日(火) 郡山会館

第3回 会津地区 9月19日(木) 会津若松市福祉センター

(1) 目的

県内各学校の教職員及び各地域の教育関係者から教育